

【オンデマンド事例】

AGILITの適用事例： ロイター・アクティブ・オンライン（RAO）

金融ソリューションの基盤を支える AGILIT

今、オフィスから、家庭から、ケータイからネットを介してビジネスに、マーケットに繋がる人々のための戦略的なビジネスサイトを構築する必要に迫られている。そこでは企業の持つさまざまなリソースを、いかに市場とフィットさせるかが鍵となる。これまで以上に、拡張性、堅牢性が問われるオンライン金融ソリューションの基盤を支えているのはAGILITである。

本年9月に、NTTコミュニケーションズでは、株価、為替情報を国内証券会社等約30社が採用しているロイター・アクティブ・オンライン(RAO)システムをAGILIT環境へ移し、ユーザー増加への迅速な対応とセキュリティを含めたサービス品質の向上を図っている。NTTコミ

ュニケーションズでは、既存のRAOシステムの資産を買取り、標準プロセスと標準環境のAGILITへ移すというトランスフォーメーションサービスにより対応した。ロイターは金融データの提供とマーケティングおよび金融

情報の総合的プラットフォームであるロイター・マーケット・データ・システムに徹し、ITインフラをAGILITが受け持ち、金融情報受配信のアプリケーションはロイターからの知識移転を受けたNTTコミュニケーションズが構築、運用を引き継いだ。

「約4カ月という移行のスピードも高く評価しています。タイムツーマーケットということで、サーバーの増設についても迅速に対応していただけるので、私どもは金融データとマーケット・データ・システムの提供という本来業務に専念することができます。もちろん、ロイターは金融マーケットでデータやシステムを販売してきましたので、両社のシナジー効果により、今後もより良いサービスを提供していくことができると考えています。」(ロイター・ジャパン(株)リテール・ソリューショ



ロイター・ジャパン(株)
リテール・ソリューション事業部
ソリューション・アーキテクト
齋藤 崇氏

ン事業部ソリューション・アーキテクト 齋藤 崇氏)

AGILITを適用した RAOに付加された特長

提供サービス及びシステムの概要を図1、図2に示す。NTTコミュニケーションズが提供するAGILITをベースにしたことにより、RAOには次のような特徴が加った。

効率的コスト管理によるサービス 拡張

最新のインターネット技術で構築されているAGILITをベースにすることで、コストマネジメントを効率的に行いながら、業務拡大に即したサービスの拡張を図れる。

柔軟なサービス

開発、ホスティングを一元的に提

会社概要

ロイター・ジャパン(株)

創業：1985年 資本金：1億円

代表取締役社長：武井祐二

事業内容：最も歴史のある通信社として、また1970年代以降は総合金融情報サービス企業として、日本全国にてサービスを提供。

<http://www.reuters.co.jp/>

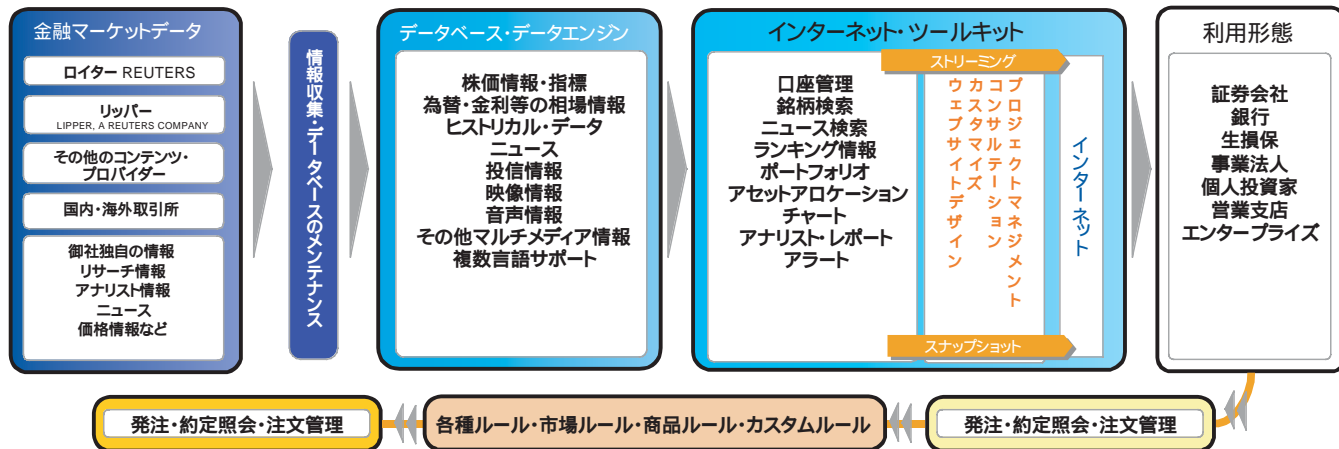


図1 ロイター・アクティブ・オンライン(RAO)のサービス概要

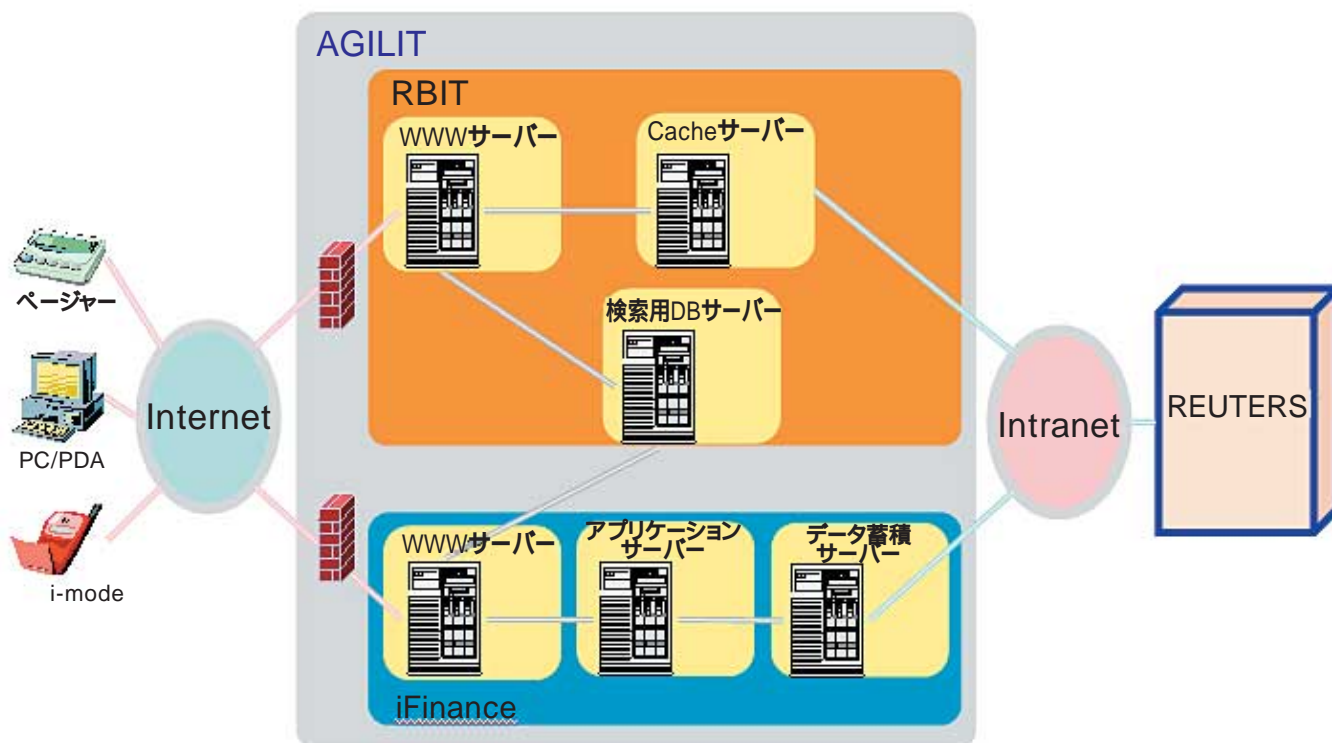


図2 システムの概要

供・管理できる。同時に、社内体制に即した形で、部分的なアウトソーシングも選択できる。AGILITの

CoD(キャパシティ・オンデマンド)メニューとITIL(ITインフラストラクチャ・ライブラリ)ベースで標準

化された運用の中から、自社に有効と思われるものを選択し、利用できる。